

日本体育・スポーツ経営学会

Japanese Society of Management Physical Education and Sport

第46回大会号

新時代における子どものスポーツ環境

—領域論を超えて—



期日 2023年3月18日(土)～19日(日)

会場 早稲田大学 東伏見キャンパス(79号館)

対面・オンラインの併用(ハイブリッド方式)

ごあいさつ

このたび、日本体育・スポーツ経営学会の第 46 回大会を早稲田大学東伏見キャンパス（東京都西東京市）において、2023（令和 5）年 3 月 18 日（土）～19 日（日）の 2 日間の日程で開催するはこびとなりました。これまでに早稲田大学では、第 15 回大会（1992.3, 所沢キャンパス）、そして第 24 回大会（2001.3, 早稲田キャンパス）の二度にわたって本学会のカンファレンスが開催されており、今回は 22 年ぶり 3 回目の学会大会開催となります。

さて、今回、大会テーマを、「新時代における子どものスポーツ環境」といたしました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子どものスポーツを取り巻く環境は一変し、その結果、体力レベルの低下が進行しているという報告がなされております。運動好きな子どもや日常から運動に親しむ子どもを増やすことや、心身ともに健康で幸福な生活を営むことができる資質や能力の育成を図ることが、今後ますます重要になるものと思われまます。スポーツサービスの提供をめぐる体育・スポーツ経営領域間の連携については、かねてよりその重要性が指摘されてきましたが、近年、領域間連携の重要性があらためてクローズアップされるようになっており、子どものスポーツ環境づくりをめぐるも、部活動の地域移行をはじめとして、同様の議論が展開されております。こうした領域間の連携については、一般に望ましいものと理解されるくらいがありますが、本来連携すべきでないことや連携にあたっての諸課題について、十分な検討なしに一方的に進めることは避けねばなりません。今大会では、こうした視座から「領域論を超えて」というサブテーマを加え、新時代における子どものスポーツに関わる多領域の関係性に注目しながら、よりよい環境づくりに向けた議論の場にしたいと考えております。

会員のみなさまもご承知のとおり、学会大会につきましては、コロナ禍のなかでこの 3 年間はやむなくオンライン開催となっております。このパンデミックが完全に収束する気配はみられませんが、今回は、当初からハイブリッド（対面とオンラインの併用）方式による開催を模索しておりました。大会実行委員のみなさんとともに、学術的なコミュニケーションの場づくりができればと準備を進めているところです。相変わらずの厳しい状況下、また年度末のお忙しい時期とは存じますが、多くのみなさまが会場まで足を運んでくださいますことを心より期待しております。



日本体育・スポーツ経営学会第 46 回大会実行委員会
大会長 木村 和彦

第46回大会テーマ

新時代における子どものスポーツ環境：領域論を超えて

— 目 次 —

基調講演 ————— 1

「これからの学校と地域：部活動研究からみえてくるもの」

□演者：西島 央 氏（青山学院大学）

特別講演 ————— 2

「子どものスポーツ障害予防に向けた領域間連携の可能性」

□演者：広瀬 統一 氏（早稲田大学）

シンポジウム ————— 3

「子どものスポーツ環境をめぐる学校と地域の関係を考える」

□シンポジスト

「スポーツ教育学の立場から」 小野 雄大 氏（早稲田大学）

「ドイツの事例から」 藤井 雅人 氏（福岡大学）

「体育経営学の立場から」 朝倉 雅史 氏（筑波大学）

□コーディネーター

嶋崎 雅規 氏（国際武道大学） 作野 誠一 氏（早稲田大学）

若手研究者にむけたランチョンセミナー ————— 4

会場案内 ————— 5

注意事項（マスク、感染予防等） ————— 8

オンライン情報（Wi-Fi 接続、Zoom 会場情報ほか） ————— 9

Wi-Fi 接続（Free Wi-Fi）

Zoom 会場情報ほか

参加者マニュアル

発表者マニュアル

座長マニュアル

学生研究発表—————20

一般研究発表—————26

広告・協賛企業—————74



東伏見キャンパス STEP22 (79号館)

主催：日本体育・スポーツ経営学会

共催：早稲田大学 スポーツ科学学術院

日本体育・スポーツ経営学会 第46回大会 日程

2023年3月18日(土)

時間	プログラム	会場
9:00 ~	受付	2階ラウンジ
9:30 ~ 9:40	開会あいさつ	A会場:205教室
9:45 ~ 10:25	学生研究発表	A会場:205教室
10:30 ~ 12:10	一般研究発表:セッション1	A会場:205教室 B会場:201教室
12:10 ~ 13:40	昼休憩	
12:20 ~ 13:20	理事会	403教室 ※※
13:40 ~ 14:40	基調講演	C会場:205教室 ※
14:40 ~ 15:00	休憩	
15:00 ~ 16:15	一般研究発表:セッション2	A会場:205教室 B会場:201教室
16:30 ~ 17:30	総会	205教室 ※※

2023年3月19日(日)

時間	プログラム	会場
9:30 ~ 10:45	一般研究発表:セッション3	A会場:205教室 B会場:201教室
10:45 ~ 11:00	休憩	
11:00 ~ 12:00	特別講演	C会場:205教室
12:00 ~ 13:30	昼休憩	
12:00 ~ 13:20	若手研究者にむけたランチョンセミナー	403教室
13:30 ~ 14:00	ポスター発表	2階ラウンジ
14:05 ~ 14:55	一般研究発表:セッション4	A会場:205教室 B会場:201教室
14:55 ~ 15:10	休憩	
15:10 ~ 17:10	シンポジウム	C会場:205教室
17:15	閉会	C会場:205教室

※A会場、B会場、C会場は、それぞれZoomアクセス情報が異なります

※※ 理事会・総会のZoomアクセス情報については、参加者へ別途メールにて連絡します

学生研究発表

■3月18日（A会場：205教室）9：45～10：25

演題 番号	口座長：小山 さなえ（山梨学院大学）	発表者	所属	頁
S-01 9：45	コーチのパワーハラスメントに対するプロスポーツファンの反応： Twitter 投稿を用いた分析	天野 遥	早稲田大学	20
S-02 9：58	PCM ステージで比較したスポーツ大学学生のナイキ PV に対する広告 効果の検証：物語性広告、情報提供性広告、視聴前後に着目して	藤岡 峻	びわこ成蹊 スポーツ大学	22
S-03 10：11	Jリーグクラブの経営戦略の構築と戦略の移行に関する研究：アンソフ 理論とステークホルダーマネジメント理論を基軸として (オンライン)	高橋 侑希	帝京大学	24

一般研究発表

<セッション1>

■3月18日（A会場：205教室）10：30～12：10

演題 番号	座長：今宿 裕（作新学院大学）	発表者	所属	頁
A-01 10：30	総合型地域スポーツクラブを対象とした運動部活動の地域移行に関する調査研究	中川 高利	筑波大学 大学院	26
A-02 10：55	運動部活動の地域移行に対する保護者の認知度及び態度に関する研究	林田 敏裕	筑波大学	28
A-03 11：20	運動部活動の地域移行に関する調査研究：スポーツ関連資源に着目して	醍醐 笑部	筑波大学	30
A-04 11：45	運動部活動における学校と地域スポーツ組織連携の形成過程についての研究	酒井 真紀子	早稲田大学	32

■3月18日（B会場：201教室）10：30～12：10

演題 番号	座長：関根 正敏（中央大学）	発表者	所属	頁
B-01 10：30	総合型地域スポーツクラブに関する国内研究の動向	柴田 紘希	山梨学院大学	34
B-02 10：55	総合型地域スポーツクラブの運営における市民の参加プロセス	千葉 洋平	岐阜薬科大学	36
B-03 11：20	総合型地域スポーツクラブにおけるクラブマネジャーの業務実践とコミュニティに対する意識の関係：地域課題の解決に向けた取組に着目して	石井 なお紀	早稲田大学 大学院	38
B-04 11：45	総合型地域スポーツクラブにおけるクラブマネジャーの継続意図に影響を及ぼす要因（その2）：ジョブ・エンベデッドネスと属性に着目して	藤田 堯	筑波大学 大学院	40

<セッション2>

■3月18日（A会場：205教室）15：00～16：15

演題 番号	座長：川邊 保孝（東海大学）	発表者	所属	頁
A-05 15：00	人と馬の関係における乗馬活動の影響	石山 晴茄	早稲田大学 大学院	42
A-06 15：25	地域住民の運動生活と日常生活との関連における一考察（オンライン）	村田 真一	静岡大学	44
A-07 15：50	中国における学校と地域スポーツクラブの連携について	李 黄添	早稲田大学 大学院	46

■3月18日（B会場：201教室）15：00～16：15

演題 番号	座長：石川 智（作新学院大学）	発表者	所属	頁
B-05 15：00	ホストタウン事業の継続状況とその要因：2022年11月に実施した全ホストタウン自治体に対するアンケート調査の結果より	松橋 崇史	拓殖大学	48
B-06 15：25	日本主要上場スポーツ用品製造企業における新型コロナウイルスからの影響に関する研究：企業戦略の視点から	石 铖翔	早稲田大学 大学院	50
B-07 15：50	スポーツ参加がスポーツシューズ・ウェアの消費に与える影響に消費者エスノセントリズムの媒介効果：北京の大学在学生の消費者に着目して	呂 擎	早稲田大学 大学院	52

<セッション3>

■3月19日 (A会場：205教室) 9:30~10:45

演題 番号	座長：山本 悦史 (新潟医療福祉大学)	発表者	所属	頁
A-08 9:30	プロスポーツチーム買収ファンドに関する考察	岡本 教孝	東京国際大学 大学院	54
A-09 9:55	プロスポーツ組織における組織レジリエンスに関する研究：予備調査の結果報告	宇野 博武	武庫川女子 大学	56
A-10 10:20	プロスポーツクラブの求める人材像と従業員の能力に関する実践的研究：プロサッカークラブ Bにおける事例	堀込 孝二	大阪国際大学	58

■3月19日 (B会場：201教室) 9:30~10:45

演題 番号	座長：横山 剛士 (金沢大学)	発表者	所属	頁
B-08 9:30	学校体育施設開放におけるスポーツ事業の実施課程に関する研究	居相 良介	筑波大学 大学院	60
B-09 9:55	部活動における教師の学びに関する研究：他の教育活動との相互作用に着目して	伊藤 まこと	筑波大学 大学院	62
B-10 10:20	高等学校体育連盟と運動部活動の関わり：初期 (1948-1972) における理事会議事録から	永谷 稔	北翔大学	64

<セッション4>

■3月19日（A会場：205教室）14：05～14：55

演題 番号	座長：行實 鉄平（久留米大学）	発表者	所属	頁
A-11 14：05	中央競技団体における中長期計画の策定プロセスに関する研究	知念 勇樹	早稲田大学 大学院	66
A-12 14：30	体育・スポーツ経営学の系譜の再確認：これからのスポーツ経営学教育を視座に	木村 和彦	早稲田大学	68

■3月19日（B会場：201教室）14：05～14：55

演題 番号	座長：天野 和彦（東北学院大学）	発表者	所属	頁
B-11 14：05	我が国における大学スポーツ環境のマネジメントに関する研究： キャンパスレクリエーションについて	中路 恭平	南山大学	70
B-12 14：30	スポーツ観戦におけるセカンドスクリーン使用：観戦の楽しさへの 影響の検討（オンライン）	出口 順子	東海学園大学	72

ポスター発表

<ポスターセッション>

■3月19日（2階ラウンジ）13：30～14：00

演題 番号	ファシリテーター：望月 拓実（大阪国際大学）	発表者	所属
P-01	共生の観点からみた大学生のスポーツライフの課題の検討	横山 剛士	金沢大学
P-02	体育授業におけるプロバスケットボール選手活用事例の検討	杉山 卓也	静岡大学
P-03	グルーブレッスンにおける他のメンバーに対する評価がプログラムの 満足度・継続意図に及ぼす影響：テニススクールの会員を対象として	霜島 広樹	福岡大学
P-04	高校野球指導者における投手起用の判断基準の検討：高校野球指導者の コミュニティ形成と怪我認知の関連	長門 功	慶応義塾大学 大学院

基調講演

「これからの学校と地域： 部活動研究からみえてくるもの」

＜講師＞ 西島 央 氏（青山学院大学）

青山学院大学コミュニティ人間科学部教授。専門分野は、教育社会学、文化政策学、音楽教育学、社会疫学。日本教育社会学会理事。近著に『奪われる子どもたち：貧困から考える子どもの権利の話』（編著）（教文社，2020）、「『部活動は地域移行するしかない』という『空気』の危うさ」、（現代スポーツ評論 47，2022）ほか。西島氏は長きにわたって学校現場に足を運び、豊かな実証データに基づく研究を進めてこられた。「学校教育活動の一環としての部活動」のさまざまな意義や役割について、あらためて見直すことの重要性とともに、そのうえで学校と地域には何かできるのか、どのような連携の可能性が展望できるのかについてご提言いただきたい。

特別講演

「子どものスポーツ障害予防に向けた領域間連携の可能性」

＜講師＞ 広瀬 統一 氏（早稲田大学）

早稲田大学スポーツ科学部教授。専門分野は、スポーツ傷害予防、コンディショニング、タレント発掘。日本アスレティックトレーニング学会 代表理事、日本体育・スポーツ・健康学会 応用研究委員会競技スポーツ部会長。近著に『サッカーのパワートレーニング』（単著）（BBM, 2022）ほか。広瀬氏は長らくサッカー女子日本代表（なでしこジャパン）のフィジカルコーチとしてご活躍になったほか、研究面では主に子どものスポーツ障害予防に関する研究を進めてこられた。最近では、地域スポーツクラブとともに運動部活動のサポート体制を構築する試みにも参画されている。これらのご経験をもとに、これからの子どものスポーツ環境づくりについてご提言いただきたい。

シンポジウム

「子どものスポーツ環境をめぐる学校と地域の関係を考える」

<シンポジスト>

「スポーツ教育学の立場から」 小野 雄大 氏（早稲田大学）

「ドイツの事例から」 藤井 雅人 氏（福岡大学）

「体育経営学の立場から」 朝倉 雅史 氏（筑波大学）

<コーディネーター>

嶋崎 雅規 氏（国際武道大学） 作野 誠一 氏（早稲田大学）

子どものスポーツ環境が多様な経営領域にわたることはいうまでもないが、日常生活における中心的な活動の場であり、また喫緊の検討が要請される領域は学校と地域であろう。本シンポジウムでは、これからの子どものスポーツ環境づくりにあたって、学校と地域がどのような関係を構築することができるのか、またそのときに超えるべき課題は何か等について、異なる立場の考え方をもとに議論する機会としたい。

若手研究者にむけたランチオンセミナー

<ファシリテーター>

醍醐 笑部（筑波大学） 山下 玲（早稲田大学）

教育活動と研究活動の両立に向けて、若手教員・研究者を対象としたランチオンセミナーを開催します。参加者がお互いの授業での取り組みや研究活動について知るとともに、本学会の若手研究者コミュニティを活性化させ、継続的な情報交換を行うためのきっかけづくりにしたいと考えています。参加者の皆さまには、ランチ（お弁当・飲み物）をご用意してお待ちしています。

※ランチオンセミナーへの参加は、事前に申込を行った参加者に限られます。

日本体育・スポーツ経営学会役員

会 長	木村 和彦 (早稲田大学)		
副 会 長	清水 紀宏 (筑波大学)	武隈 晃 (鹿児島大学)	
理 事 長	作野 誠一 (早稲田大学)		
常務理事	朝倉 雅史 (筑波大学)	川邊 保孝 (東海大学)	小山 さなえ (山梨学院大学)
	高岡 敦史 (岡山大学)	中西 純司 (立命館大学)	松岡 宏高 (早稲田大学)
理 事	天野 和彦 (東北学院大学)	石井 十郎 (東海大学)	関根 正敏 (中央大学)
	醍醐 笑部 (筑波大学)	谷藤 千春 (千葉大学)	永田 秀隆 (仙台大学)
	浪越 一喜 (帝京大学)	野崎 武司 (香川大学)	藤谷 かおる (金沢大学)
	松永 敬子 (龍谷大学)	松橋 崇史 (拓殖大学)	溝口 紀子 (日本女子体育大学)
	村田 真一 (静岡大学)	行實 鉄平 (久留米大学)	横山 剛士 (金沢大学)
監 事	川崎 登志喜 (玉川大学)	嶋崎 雅規 (国際武道大学)	

日本体育・スポーツ経営学会 第46回大会実行委員会

大 会 長	木村 和彦 (早稲田大学)		
実行委員長	作野 誠一 (早稲田大学)		
委 員	松岡 宏高 (早稲田大学)	山下 玲 (早稲田大学)	醍醐 笑部 (筑波大学)
	斉藤 麗 (作新学院大学)	望月 拓実 (大阪国際大学)	行實 鉄平 (久留米大学)
運営補助員	阿部 拓真 (早大大学院)	荻間 英樹 (早大大学院)	酒井 真紀子 (早大スポーツ科学研究 センター)
	石井 尚紀 (早大大学院)	知念 勇樹 (早大大学院)	呂 擎 (早大大学院)
	李 黃添 (早大大学院)	周 冬彬 (早大大学院)	石 鍼翔 (早大大学院)
	陳 莉莉 (早大大学院)		